



これまでの「しが旅のススめ」はこちら



主催するのは、近江中世城跡保存団体連絡会「近江のろしの会」で、24回目。竜王町鏡地区の有志が星ヶ崎城址で参加したのは第20回の時からです。地区内に城址があり、源義経元服の

県内各地の山城跡で、中世の連絡手段だった「のろし」を順番に上げるイベント「近江中世城跡 琵琶湖一周のろし駅伝」が今年も11月23日に開かれます。午前10時に竜王町の星ヶ崎城址から始まり、時計回りに計34カ所です。上げていきます。

■ 琵琶湖一周のろし駅伝

煙リレーに戦国ロマン



発炎筒をたいて、のろしを上げる参加者たち
2023年11月、竜王町の星ヶ崎城址で

地でもあると広くアピールして、観光振興を目指すためです。34カ所です。各団体が3分おきにのろしを上げていきま

すが、方法は主に2通り。星ヶ崎城址からは残る33カ所のうち、近江八幡市の

水葦岡山城址と瓶割山城址を望めます。天候が良く風が弱い日であれば、上がったのろしを確認でき、大きな歓声が上がります。

現代はスマートフォンやパソコンの普及で、リアルタイムで情報や映像のやりとりが可能です。誰もが当たり前の環境だと認識しています。しかし、戦国時代では、情報伝達手段としてののろしが度々活用されました。イベントでは、この原始的な手段を目の当たりにでき、時代の移り変わりを感ずることが出来ます。



星ヶ崎城址の石垣 竜王町で



のサイトはQRコードで。

【アクセス情報など】道の駅竜王かがみの里は竜王町鏡1231の2で、国道8号沿いにある。JR琵琶湖線の野洲駅から路線バスで約10分、道の駅竜王かがみの里下車。車の場合、名神高速道路竜王インターチェンジから約15分。星ヶ崎城址の参加希望者は、事前に竜王町観光協会074-858-3715へ申し込む。琵琶湖一周のろし駅伝



しが旅のススめ

